

最優秀提案者の評価のポイント

(別紙2)

事業者名

株式会社インタラック関西東海

審査項目	評価の着眼点	評価理由
1 会社の事業方針と事業関連性	・会社のコンセプト、業務内容等が、本市が求める業務の目的の達成に適しているか。 ・国、地方公共団体からの外国語指導助手(ALT)派遣業務実績を平成27年4月以降継続して2年以上有しており、かつ1自治体につき6名以上の派遣実績があるか。また、その内容はどうか。 〈提案説明事項 ア〉	本市の教育ビジョン及びグローバル教育の推進の考え方、文部科学省の方針に沿った理念や方針を持っているとともに、誰一人取り残すことのない外国語教育の実現など、児童生徒を中心とした企業理念を有している。派遣実績については、全国の自治体において十分な派遣実績があり、業務内容についても評価の着眼点を十分満たしており、業務についての遂行能力は十分にあると判断できる。
2 ALTの管理体制・危機管理体制	・勤務状況確認及び業務評価を適切に実施し、評価の結果をどのように活用しているか。 ・日常生活の支援も含め、ALTとの連絡体制など労務管理体制は適切か。 ・欠員が生じた場合の補充体制、事故や災害等に関する管理体制や保障内容は適切か。 〈提案説明事項 イ〉	勤務状況の把握及び業務評価システムや地域スタッフなどによる24時間体制の労務管理体制が確立されており、安定した生活基盤のもと、外国語指導助手が働きがいを持って業務を遂行できる環境が整備されている。また、法令遵守、早朝からの遅刻・欠勤への代替対応、退職等における欠員補充、危機管理の体制も十分に構築されており、安心して派遣を受けることができると期待される。
3 ALTの採用及び研修体制	・外国語指導助手(ALT)の採用体制、採用基準、採用方法が本市の業務の実施に適しているか。また、配置校へのALTの配置が問題なく行えるか。 ・採用から配置先での業務を行うまで及び業務を開始してからの研修が適切に行えるか。また、児童生徒の実態に応じながら、英語力向上を図り、質の高い授業を行うため、どのような研修を行っているのか。 〈提案説明事項 ウ〉	明確かつ丁寧な採用基準とともに、地域に密着した採用体制と国内外から安定した人材確保ができる体制が整っている。また、独自の外国語指導助手能力テストを活用するなど、採用時・配置前研修、派遣後研修、日本語に関する研修、授業視察・個別指導などの外国語指導助手の授業力向上を図る研修が充実している。さらに、中学校区の外国語指導助手が相互に授業参観を行うことにより、小中連携の推進も期待できる。
4 コーディネーターの業務内容と業務計画	・ALTに対する指導体制が充実しているか。 ・学校及び教育委員会に対するサポート体制が充実しているか。 〈提案説明事項 エ〉	定期的な学校訪問や外国語指導助手のサポートなど、コーディネーター等と外国語指導助手、学校等とのコミュニケーションが十分に図られるシステムが構築されているため、迅速かつきめ細やかなサポートが期待できる。また、トラブル時等における対応・指導についても、きめ細やかなサポートを行うことができる。外国語指導助手の業務状況の情報共有や指導法・教材等に関する提案など、教育委員会との連携体制も充実している。
5 学習指導要領に即した指導	・学習指導要領を踏まえ、子どもの資質・能力の育成に寄与することのできる提案になっているか。（デモンストレーション） 〈提案説明事項 オ〉	学習指導要領を十分に理解し、身近で関心のある話題とコミュニケーションを行う目的や場面、状況などを適切に設定し、外国語指導助手と英語担当教員や生徒とのやり取りや生徒同士のやり取りを通して、生徒の英語コミュニケーション能力を高めるデモンストレーションが行われた。また、英語の指導をするだけでなく、見方・考え方を豊かにさせるための工夫も見られた。さらに、英語が苦手な生徒への配慮や手立ても伺えた。
6 教員に対する支援体制	・ALT及び事業者が、教員に対して、効果的な教材及び学習プログラム、指導方法、アイデア等を積極的に提案できるか。 ・教員の指導力や英語力向上につながる研修をどのように行うか。 ・学校への教材や学習プログラムの提供や、ICTの活用等も含めた学習環境整備の補助体制が充実しているか。 〈提案説明事項 カ〉	小中学校の教科用図書等に準じた外国語指導助手活動指導案やパフォーマンステストや活動の事例集、特別支援学級向け教材、授業や有識者による講演動画などがICTを活用していつでもどこでも利用でき、外国語指導助手と教員が共有できる充実したシステムが構築されている。また、有識者による教職員研修の実施など、教職員のニーズに合わせた研修体制も充実している。
7 本市のグローバル教育の方針に沿った効果的な方策	・仕様書に記載されている内容以外で、本市のグローバル教育を充実させるために有効であると考えられる方策があるか。 〈提案説明事項 キ〉	児童生徒による海外同世代とのオンライン交流をパッケージ化することにより、交流相手国についての事前学習や本市について発表する際のプレゼンの型化など、最小限の準備時間で最大限の効果が期待できるような提案がなされている。また、English Day等の英語イベントのパッケージ化やキャリア教育につながる講演会の実施、オンライン英会話の実施など、本市のグローバル教育の方針を十分に理解した方策が充実している。